

〒975-0031
福島県南相馬市原町区錦町一丁目 30 番地
TEL:(0244)26-1314
FAX:(0244)26-1318
E-mail:sousou.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp



令和 7 年度 新規採用養護教諭研修 (小・中)

地区別研修 A 学校訪問研修①

- 日 時：令和 7 年 6 月 13 日 (金) 9:50～16:00
- 会 場：新地町立福田小学校 (福島県相馬郡新地町大字福田字中里 16)
- 参加者：小学校養護教諭 2 名
- 内 容：講 話「学校経営の概要」
授業参観「学級活動『健康な歯肉を作ろう』(6 年)」
講 義「保健室経営の実際(健康観察・健康相談・保健指導)」
協 議「授業参観事後研究および職務上の諸問題」

【研修のまとめ】

本日の講義、授業参観等の内容を踏まえ、初任者として今後、授業実践や研修等に臨むにあたり、以下のことに留意していただきたいと思います。

- 養護教諭は「児童・生徒の命や健康を守る要」であり、「児童・生徒の心のよりどころ」である。「子どもファースト」の視点を持ち続け、児童・生徒の自己肯定感の醸成を図ること。
- 「チーム学校」の一員であるという自覚を持ち、他の教職員や保護者と積極的な連携を図ること。
- 日々の健康観察では、児童・生徒のわずかな変化にも注意深く目を向け、常に危機意識を持って対応することが大切であること。また、児童・生徒一人ひとりの実態や背景に応じた柔軟な支援を行うこと。
- 今回は小学校の学級活動において歯科指導の授業を参観したが、児童・生徒の主体的な学びを引き出すために、T1 と T2 の役割を明確にし、互いの動きや指導内容を共有した上で指導にあたるのが効果的であること。

研修の感想

- 児童・生徒の心身の健康を支えるため、医学的な知識やカウンセリング技法など専門知識・技能を高め続けることが大切であると改めて学んだ。また、子どもの視点に立つことや、子どもにとっての最良を意識した保健室経営を行っていきたい。
- 子どもたちが来室しやすい保健室の雰囲気作りや、不登校傾向の児童に寄り添う姿勢、健康観察の視点など、明日から真似をしていきたい。
- 養護教諭は、子どもを支える専門職として、担任や関係職員をつなぐコーディネーター的な役割が求められ、「チーム学校」の要であることを改めて学ぶことができた。日頃から、教員間の信頼関係づくりを意識していきたい。

